

報かがわ

発行者 香川自治会
 編集者 香川自治会
 発行所 (有)スエカネ印刷
 発行部数 11,721部
 人口 5,851名
 男性 5,870名
 女性 4,185名
 世帯数 4,185世帯
 現在 (2004.2.1)

新組長会開催 平成16・17年度新評議員決まる

一月二十四日(日)新組長会が自治会館で開催されました。各町内の組長さんが集まり、新評議員の選出が行われ次のように決まりました。

第一町内会			第二町内会			第三町内会			第四町内会		
A	萩原 洋	19	A	高橋 猛	3	A	坂田弘子	1	A	菊地精祐	6
B	高橋正子	8	B	長谷川泉太郎	10	B	古川真次	24	A	榎本正明	7
C	佐々木州子	38	C	村山 幸	20	C	黒川昭好	31	G	伊東祐治	30
D	渡利千秋	2	D	長田洋子	21	D	岡本 宏	23	F	阿藤久美子	19
E	河村登志弘	21	E	石塚博一	33	E	小倉八州子	18	E	伊藤久美子	18
F	松本三男	23	F	塚田輝明	31	D	黒川昭好	31			
			G	郡司政子	38	C	黒川昭好	31			
			C	鶴木 崇	56	B	黒川昭好	31			
			D	長嶋憲治	29	A	古川真次	24			
			D	山口厚子	52	A	坂田弘子	1			



朝のラッシュ状況

香川のまちづくり その後

平成16年2月10日、これまでの「まちづくり」の経過と今後の進め方について、学識経験者である横浜国大の高見沢先生にもアドバイザーとして出席頂いて話し合いを行いました。冒頭、吉田自治会長より最近の「まちづくり」の動きについての報告があり、その内

B	藁品敏幸	21	B	石沢六男	22
C	篠崎敏夫	36	C	一戸正治	36
D	福岡 悟	44	D	元川千代子	42

容を要約しますと次のようになります。○「まちづくり検討会」としては、昨年3月末に茅ヶ崎市長宛に提言書を提出してすでに一年を経過しましたが、平成16年度末までには行政側による基本計画の策定をお願いしています。

○服部市長は、香川地区の賀詞交歓会に於いて「市としては、香川駅前駐輪場について購入の意向である。」との発言がありました。1.当地の借用期限は平成16年3月迄と期限が迫っているため迅速な対応が期待されます。

○また、本年3月の市議会に於いて「まちづくり」に対する金子議員の質問に対し、市長は「計画の具体化に向けて現在庁内関係機関に於いて、協議・調整を行なっている」との答弁でした。

いずれにしても、平成16年度末までには「香川駅周辺地区まちづくりの基本計画」の策定が期待される処です。

かと思われず。現在、香川地区での火急な問題点としては、香川駅前広場の駐輪場の確保と駅前交番の早期設置、並びに香川北部地区開発に伴う通勤客の交通手段の確保などが上げられますが、早急に推進するには地域住民の意識と行政側の積極的な対応が求められてくるのではないのでしょうか。(IS)

「子ども110番の家」の活用を自治会長 吉田 弘司



踏切付近の長い渋滞風景



小学生の登校風景

話は昨年にも遡ります。十一月香川小学校の児童が、登校途上で力ツターナイフを持った男に脅かされるという忌まわしい事件がありました。幸い怪我等なかったようです。それから、学校側はPTAと協力して暫らく登・下校時にパ

トロールを実施し、再発防止に努めたところ。これを受けて、自治会では再び同様な事態が、このまちで起らないようにするには住民として早急に何をすれば良いのかを模索し、協議をいたしました。取り敢ずは出来ることから進めようと、平成九年に茅ヶ崎市が主催した「ちがさきこども110番の家」制度を活用することとし、回覧で会員の皆さんへ協力を呼び掛けました。その結果、百件を超える方々から快諾を得たので、直ちに見易い個所にステッカーを貼っていただきました。

常々、こどもは地域の宝であり次世代を担う人達です。成長の過程で私共大人が暖かい眼差しで見守っていくことが大切だと思っています。今回皆様方からいただいた深いご理解とご協力には、改めて厚く感謝を申し上げます。更に一歩進めて、明るく安心して住めるまちを皆さんで築いていきたいと思います。

香川の町に「みちの愛称」が決まり場所はどこかな?と思われる会員の皆様へ御案内したいと思いい広報でお知らせします。

「子ども110番の家」の活用を自治会長 吉田 弘司

茅ヶ崎市の主権防災研修会が1月16日(金)茅ヶ崎文化会館小ホールで開催され自治会役員6名が参加して参りました。財団法人「都市防災研究所、アジア防災センター」の研究員野井貴子氏の講演から始まりパネルでの説明がありました。①水保豪雨、②宮城北部地震、③十勝沖地震等いつ起るか分からない地震対策、茅ヶ崎市で地震が起きたらどのように気をつけるかを話題にしてそれぞれの家庭が考えて行かなければならぬ自主防災のお話でした。自主防災の基本はコミュニティ(隣り近

所)の挨拶などからはじめ地域のつながりを把握していると良い。生活を守る為避難場所の確認、地域での防災訓練に参加すること、耐震補強、地震直後は動かない等、それぞれの地域での対策をみんなで話し合っって考えることだなぁと思いました。香川での防災訓練に積極的に参加して頂きたいと思ひます。(香澤)

道の愛称 標識板設置



- (1) 香川駅北の駅トイレの北側
 - (2) 香川駅南側静岡中央銀行の交差点富士美寄りのところ
 - (3) 放置自転車駐輪場側
 - (4) 永沢興業近く道路西側
 - (5) 香川小学校通り
 - (6) 香川小学校南側
 - (7) 香川小学校南側
 - (8) やき肉香川苑近くの南側
 - (9) イサミヤホテルの交差点南東側
 - (10) 香川教会先香川小学校へ入るやや先の北側
 - (11) 甘沼、相模川左岸用水路暗渠と交差するところの北側
 - (12) 甘沼の小出県道へ出る近くの南側
- 香川の町を歩く時見て下さい。

各町内会

ニュース

第一町内会

町内パトロール 入澤昭一
 第一町内会では「町内防犯パトロール」を組長を含めた役員全員で、毎月第三土曜日に実施しています。

実施する発端は、町内で「空き巣」や「のぞき」が発生した時、皆様から「自治会ではパトロールはやらないのかしら」と言った声があったのがきっかけです。実施するからには一時的なものではなく定例的に数多くやらなくては効果は薄いと考え組長さんを含めた役員で行なう計画としました。編成は役員一名をリーダーに組長五名が一グループ、町内を二つに分けて巡回します。時間は三十分程度、腕章・懐中電灯・防犯ベル・巡回手帳を肩掛けバックに入れ当番表に従いリーダーからリーダーに申し送って行きます。



防犯パトロールの協力者

防犯パトロールを意識すると、パトロール中に悪者が出て来る様な気がしてしまいます。そこで皆さんには、初めて会う人もいゆる事だから、世間話でもしながらゆつくり歩いて、お付き合いを広げて頂けたらと願っています。

第二町内会

役員の皆様には、二年間大変御苦勞様でした。経験を生かされて他の地域福祉に貢献されることを期待します。又二月八日の町内役員会に於いて選出された新役員の皆様には、これからの二年間の活躍を期して、役名の掲載をさせて頂きます。町内会長・山口又雄 副町内会長・中村六一 町内総務・伊藤素明 町内会計・小雀敏雄 文化厚生・上総悦子、生月小夜子、内田堪子 広報・末光久雄、北川宏子 環境整備・関野節子、新倉誠志 衛生嘱託・森谷信夫、長嶋まり子、原田信作、正木卓雄、ふれあい・香澤幸子、石塚峰子、五十嵐浩幸、内田誠 地区会計A山崎寿勝、B北芳光、C高橋栄作、D高橋功です。又評議員十名は別欄に掲載されていますので確認の上、御協力の程よろしく御願致します。

パトロール中気付いた事柄を次のグループへ参考の為にメモに残して頂きます。これらの情報は後日の対策に役立てたいと思っております。一年間組長さんにはご協力頂き有り難く思っています。「自分の町は、自分達で守る」を合い言葉にこれからも宜しくご協力をお願いいたします。

二年間に渡り町内・自治会の事業に参加協力・関心を向けて頂きありがとうございます。

平成十五年度も余すところ僅かとなりました。年度当初に策定しました事業も順調に実施され、防犯パトロール、新旧役員の仕事引継ぎ等の仕事は残っておりますが役員一同協力し合って推進して行きたいと思っております。

年度末は不景気のためか一月の

月だけで「空き巣」が十件発生し残念なことでした。なお一層「目くばり」、「気づき」等の自主警戒に努め、明るく住み良い香川になるように活動しましょう。

防災センター リハビリセンター見学会

高橋 秀彰



小春日和の二月三日、福祉バスで標記の見学に参加しました。第二町内会企画による見学会です。防災センターでは、さまざまな災害体験ができて、いかに私達は、正しい防災対応ができないかを、思い知らされました。特に、暗い煙が充満した室内での退避体験は、地面から30〜50センチ以下で呼吸すべきこと等、実場面では、とても難しいが、命を守る大事なことなのだ、痛感しました。皆々様も家族ぐるみで参加をお勧めします。次に訪れたのは、七沢にある県立リハビリセンター。病院も併設されている循環器障害専門の施設です。歩行訓練等の設備は、すべて充実しており、トレーナーの先生方も、一対一で対応してくださること。また、個人の障害度合に合わせた台所での訓練、文字や絵の記憶回復訓練、交差点の信号識別・横断訓練等、生活全般にわたる総合リハビリのキメ細かさに感心しました。入院価格も、市価より安いとのこと。ここなら

第三町内会

安心との気持ちになりました。最後に、七沢温泉浴や散策、環境保全センターでの昼食も、楽しい思い出となりました。

15年度の終りにあたって春三月、桜の花だよりが届く季節となりました。自治会・町内会も一年の締めくくり、十五年度を終り四月からは新たな十六年度の出発となります。

一月新組長会によって十六・十七年度の評議員を選出。新評議員によって十六・十七年度の町内役員が選出されました。

再任された者十四名、新任者十三名で、約半数が再任されました。退任者には、在任中のご努力に改めて感謝とお礼を申し上げます。

また、今回就任された役員の方々には、少しでも住みよい香川のまちづくりのため、自治会・町内会活動に取り組んで戴くことをお願いいたします。

◎二月十四日、十五年度最後の第四回美化キャンペーンを行い、その後防災倉庫の点検、器材の整備等を行ないました。

◎三月七日は、町内役員会を開催し、一年間の締めくくりと反省を行い、十六年度新役員への引き継ぎ準備等話し合いました。

◎組長さんの引き継ぎについては、十五年度組長さんから、十六年度の組長さんに三月三十一日各自行つてください。

その際、黄色い組長札と回覧板を忘れずお願いします。

◎第一青少年広場の水道の改良とブランコが場所を移して新しくなりました。近隣の迷惑にならないよう、秩序ある使用をお願いします。(子どもさん方にもよくお話し下さい。)

第四町内会

十六年度も一層のご支援ご協力をお願いします。

◎平成十六年度組長会開催
 一月二十五日平成十六年度の組長会が、自治会館に於いて開催されました。今年役員改選の年にあたり一ヶ月繰り上げての開催で組長としての役割・仕事の内容についての説明があり、後に平成十六年・十七年度の新評議員の選出が行なわれ各ブロックから二名、合計八名の方が決定しました。留任が二名、新任六名です。

◎ポーリング大会参加協力
 二月八日ふれあい委員会主催の恒例のポーリング大会が、寒川セントラルホールに於いて開催されました。町内会からも大勢の方が参加されました。競技が始まると各レーン共ポーリング談義でにぎやかとなり、投球する度に一喜一憂楽しい大会でした。尚、一般男子の部で町内会評議員の石沢六男さん(二十二三組)が一位を獲得されました。おめでとうございました。

◎期末反省会開催
 会場の都合で多少早めに繰り上げての開催でした。活動報告・会計の現況報告及び三月末決算までの推定報告がなされた後、質疑に入りましたが、大部分が防犯に対する意見・要望で最近の香川地区における犯罪の連続発生事件を、憂慮しての意見交換でした。

◎新旧組長引き継ぎのお願い
 平成十五年組長の任期が、三月で満了となります。一年間ご協力大変ありがとうございました。三月末には新組長さんとの引き継ぎをお願いします。(名札・回覧板その他申し送り事項等)

香川駅前一日交番



お巡りさんの説明

1月27日(火)、香川駅前臨時の一日交番が設けられ、茅ヶ崎警察署のお巡りさん4人と第4町内会の役員、それに警察犬2頭も加わって町内を凡そ一時間掛けて合同の防犯パトロールを実施しました。

その後の話の中で香川地区の犯罪は、「ひったくり」は減少の傾向にあるが、(その後2/18に香川駅前一件発生。)反面、「空き巣狙い」の犯行が多発の傾向にあるとのことでした。犯人は複数で、犯行の手法は二枚引き戸の施錠部をドライバー状のもので突き破り、カギを開けて室内に侵入する。特に外部から見えにくい場所にある引戸は要注意のことです。対策としては二重にカギを付けるとか、飛散防止フィルムをガラス戸の内側に張るのも一つの方法ではないでしょうか。いずれにしても留守番電話で「只今、留守にしています」では、「どうぞ、お入りください」と言っているようなもの。「只今、手が放せません」とか、何か別の文句に改めることも、防犯につながる一つの方法ではないでしょうか。

「防犯は、となり近所の
 会話から・・・」
 (広報 IS)

地域とのふれあい

香川小教諭 関澤 浩

三学年では、「地域とのふれあい」をテーマのもとに様々な学習が展開されました。その中での人との繋がりとという面から一つの学習をお知らせします。

三学年という年齢を考えた時、できるだけ地域にとび出し、その地域社会に触れ合う事で学習素材を自らの目で発見してほしいという願いを込めて行なわれているのです。

その学習の中で発見した学習素材がボランティア香川で見つけた昇降機に乗っている車椅子なのです。

この学習素材を継続的に学習していく中で、自分達で話し合い、離合集散しながら、国語や社会科等で学習した事を実際に活用しながら自分達で学習を深めていったのです。

その中で心性の変化も見られ始めました。ゆっくりですが、着実に根づいていくのが分かります。それは子ども達の書いた作文を読むとよく分かります。左記のものは、その中の一人の作文です。

『ボランティア香川の坂田さんは、車椅子に乗せる時は、悪い方の足から乗せるよと言っていました。それは、いい方の足から乗せていたらブレーキがかかっていなかったら、車椅子が動いてしまい、悪い足だと自分では止められないから悪い足から乗せるのだそうです。約束事や注意は、絶対に守らなければいけないだと思いました。車椅子に乗っている人で介護者がいなかったらできる限りお手伝いをしたいです。介護者がいても声を掛けて（お手伝いすることはあります）と聞いて少しだけでも約に立ちたいです。』子ども達が学習している中で町の中で車椅子に乗

鶴がら中学の清掃キヤンペーン

つる人を見かけたならきつと声掛けするのではないかと思われます。地域の皆様の御協力で子ども達を守って戴けたら幸いです。

3月6日（土）恒例の清掃キヤンペーンが実施され、部活の1〜3学年の生徒さんと自治会合同で町をきれいにしました。朝早くから準備された「トン汁」に笑顔！！



収集されたゴミ

香川で初めての豆まき

平成16年2月3日（火）諏訪神社の境内で商興会の皆さんと諏訪神社の実行委員の皆さんで香川の節分の日に豆まきをしたのは初めてで20人以上の参加者で大賑わいでした。タウンニュースの取材班も見えて新聞に記載されました。参加出来なかった人は又来年を楽しみに待って下さい。



豆まき風景

関東・東海地区高齢者体力づくり指導者講習会に参加

中村 五初男

昨年12月17日・18日にパシフィコ横浜・アネックスホールで標題の講習会が開催された。主催は（財）健康・体力づくり事業財団で受講対象は、11都県の151名（女性110名）で、各県行政担当者や元気で若い体育指導委員が多く緊張した。

県も生活の中で「3033運動」を推進し、一人でも多くスポーツ

に親しみ、健康で明るく豊かな生活を営むために、1日30分、週3回、3か月間継続して運動を行なうことで、体力も若返る！

有名な柴田博教授ほか四名の講義等の内容を抜粋。高齢者のサクセスフル・エイジング（良い人生を送り天寿をまっとうする）が重視されてきた。誰しも望むことは健康・運動だと思ふ。加齢と共に運動量が減り身体機能や能力低下

が起き転倒や寝たきりに至る。健康の維持には栄養バランス（低栄養は老化を促進）と運動が大切である。運動の実践により健康寿命を延ばすことが可能で、多くの研究実績により、運動習慣のある中高齢者とならざるの違ひは明らかである。（歴年齢と体力年齢が4.7歳も異なる）。実習のうち「ポールエクササイズ」のみ紹介すると直径75cmのポールと一緒に転がり

弾みを利用して筋力を付ける。また転倒防止のためのポール体操教室の実践結果によれば、高齢者の身体機能は改善、精神面でも緊張不安、抑うつなどが軽減された。先生を中心に即、全員で実行！私にとっても楽しく遊びながら納得し、いつのまにかバランスのよい健康づくりができたことは、最

大の魅力でした。2日目の演習では、14グループの発表があったが、紙面の都合で、東京都のグループの提案のみ述べる。

①行政内部の縦割り ②行政、地域、企業、専門家の提携不足

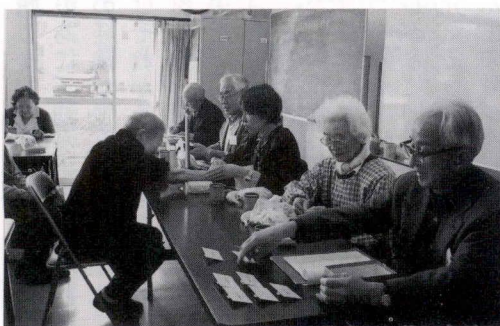
見直し、改善として、◎別部門の事業の同時開催 ◎行政内部のネットワーク化 ◎官民地域一体型の健康づくり・運動体づくり（関係協議会等）を実施し、有意義な報告であった。地域には、様々な共同体（町内会、老人会等）がありその共同体と行政、地域の施設などのネットワーク化によって強力に進めることができる。それによって地域住民とのコミュニケーションが円滑になる。学校の施設を利用して、子どもから大人が参加してスポーツを楽しむことに意義がある。

香川社協お楽しみ会

上総 悦子

香川地区社協では偶数月（四、六、八、十、十二月）の第三月曜日に自治会館第一会議室に於いて三十人前後の方をお招きしてお楽しみ会を開いております。七十才以上、独者、ご自分で歩いて来られる方を対象としております。

二月十六日はお天気も良く皆さんお元気でおいでになられました。



血圧測定の風景

午前中は、血圧測定、保健婦さんから健康についてのお話を伺い、お昼は和気あいあいとお弁当をいただき午らおしゃべりに花が咲いておりました。午後からは、吉田自治会長の妹さんご夫婦が千葉より来て下さりマジックを楽しみ、琴泉会のマンドリン演奏の元、箱根八里、真白き富士の峰等歌い笑顔の一日となりました。今までは民謡の会、唱歌を歌う会、和太鼓等いろいろなボランティアの方達の助けがあり参加された方に喜ばれていました。又、社協も二十人の当番を決めて、弁当、おやつ、飲み物の手配をし、余興（毎回あきられることのないように）を選び交際しております。

お元気な笑顔に接し、我々も、こんな年の重ね方をしたいものだとあらためて思う一日でした。

第7回地区別親善「ニューフェスティバル大会」

2月29日（日）茅ヶ崎総合体育館に於てニュースポーツフェスティバル大会が開催されました。香川チームは練習回数が少ないにもかかわらず、チームワークの良さ

と一人一人選手の熱意が良い結果を生み男女共準優勝でした。おめでとうございます。ペタンクも香川チームは三位となり重々嬉しいニューフェスティバル大会になりました。監督、選手の皆様お疲れ様でした。

ポリング大会結果

ふれあい委員会

天候にも恵まれ恒例のポリング大会が会場「寒川セントラルホール」で開催されました。参加人数は役員含めて96名でしたが小さいお子様から大人、高齢の方も皆さん気合がはいつて楽しんでゲームをしていました。ストライクが出るウオーパーパチパチ、スベアが出るウオーパーパチパチとお互

いに励まし合ってジャンプして喜んでいました。成績結果は左記の通りです。

男子の部

- 一位 石沢六男さん 369点
- 二位 宮元重則さん 343点
- 三位 小笠原幸四郎さん 335点

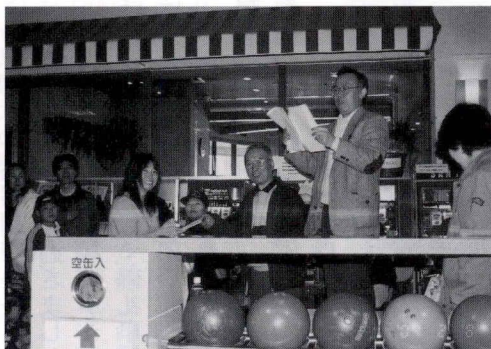
女子の部

- 一位 小沢久子さん 299点
- 二位 森井みきえさん 292点
- 三位 齊藤静子さん 263点

子供の部

- 一位 高村隼弥くん 242点
- 二位 宮元大輝くん 216点
- 三位 末武雄太くん 216点

来年も大勢の参加お待ちしております。



表彰式の様子

卓球大会結果

体育振興会

2月8日（日）香川小学校体育館に於て卓球大会が開催されました。今年はポリング大会と同じ日時で重なってしまいましたが寒い中選手

の皆さんは熱戦でした。来年は日程をよく考えなければならぬと思います。結果は左記の通りです。

- 優勝 甘沼自治会
- 準優勝 第4町内会
- 三位 松風台
- 四位 第2町内会
- 五位 第1町内会
- 六位 第3町内会

みんなの声

僕の高校生活

高校生になって、色々な事を思いました。部活に入ってがんばろうとも思いました。バイトもしながら、小遣いもためようと思いましたが、でも、部活も何か、あったらいいし、バイトは、いくつか面接しても採用してもらえなかったりしました。やつとバイトできると、学校から帰ると、バイトに行つて10時位に帰る生活になりました。約4ヶ月位は続けたのですが、やめてしまいました。疲れるのと、成績も下がったのも理由です。それから、夏休みと、冬休みだけの短いバイトにかえました。2年生になると、クラスがかわり、仲のよかった友だちとも離れると、学校がつまらなくなつてしまいました。そんな時、僕のクラスに転校生がきました。その子とは何か

気があつて仲よくなり、学校へ行くのが楽しくなつてきました。ずっと、離れていたサッカーも、3学期になつてからですが、友だちにも誘われてたので入ることにしました。今は、休みの日は試合とありません。この間、修学旅行に行つた時も、仲よし5人が同じ部屋で楽しかったです。今は、もうすぐ3年生なので、将来、何になりたいかなど、ちよつと真剣に考えています。

サッカー少年

蘇つた時計

おた せいじ



修理が成功
我が家には壁掛け時計が3個ある。最近その一つが止まつてし

鈴木 光枝

早春の日差し斜めに写経堂
出し抜けに子供らのこゑ二月かな

何と言つてもこの句、「底抜けの空」のフレーズで立つていない。もう何も言うことはない、雲一つない晴れ切つた蒼空の彼方に、複数の風が唸つている。左右に折々触れ合うように、それが「喧嘩風」である。それだけに上空は可成風も強い。身の縮まるような大空の景である。

雨宮 俊平

足早に過ぐる二月に追ひつけぬ
底抜けの空のありけり喧嘩風

白梅の中の緋梅に佇めり
春浅し岩場にのこる波の泡
静かな海辺では波の泡は立たない。矢張り岩場の多い岬の荒磯など。この季節、春荒れと言われるさまざまの風、俳句では「春北風」とか「春疾風」とか呼ばれる可成り荒い風が吹く。北国ではよく「波の花」と言われる潮しぶきが飛ぶのもこの頃である。「春浅し」の季語が確かである。

俳句花会

小林 鱒一 選

こえたと言う。
「出し抜け」が「二月」とよく響き合っています。

籬あとに雑魚のこぼれて春寒し
採血と渡さるカルテ春寒し

これは正に心理的な「春寒」。天候上の寒さとは少々趣きを異にしていきます。採血をして何処やらの体の異常を調べなければ

まった。私は子供の頃、良く時計をいじつた。きつかけは、夏休み母の実家に遊びに行った時、二階の勉強室に目覚まし時計の壊れたのが有り、これを玩具にしたのが始まりだった。歯車が沢山有つて、機械らしい。面白い。歯車のピン穴を刷毛で掃除して、油を差す。大方はこれで直つた。動き出した。嬉しかった。併し、ぜんまいが外れると大事だ。中々元の様子に収まらなくて困つた。

今回、壁から外した掛け時計は、歯車がない。中央の針のピンに油をくれる。併し一向に良くならない。水平にすると動いて居るが、垂直に立てると止まつてしまう。もう寿命かも知れない。暫くサンルームに放置した。

一週間して念の為に電池を入れしてみた。時計は元気に動くではないか。立てても止まらない。廃棄しようと思つていたが、良かった。

取つた時の動揺、不安。このひやつとする思ひは、冬の寒さよりも春さきのうそ寒さに正に符合するでしょう。季語「春寒」のよく効いた一句。

後藤 幸香
瘦猫の寄り添ひ行ける恋路かな
合格の知らせ待つ子や春浅し

青山 淳子
シヨウウインドー手首の細き春手袋
宵の雨闇のふくらむ沈丁花

湯川 章一
土筆摘む鉄橋の下限りなし
早春は陽の昇りきるまでのこと

藤村 球子
ひねもすを庇の雨や良寛忌
力なき咳して女笑ひけり

嬉しかった！サン・ルームの暑さの為に、油が染み渡つた様だ。昔の経験が役立つ。

それから半年経つた。時計は元気に動いている。この分なら大丈夫だ。

“学校出てから五十年” 習慣男

学校出てから数えて五十年、久しぶりに旧友から電話が有つた。元氣そうなお声のある昔のまんなまの駄ジャレ混ざりの愉快な電話だった。後で傍に居た家内の言

う事には「あんな事言つて怒らないの」と言う程お互い口は悪い。

話の内容は、先生を始めとした同窓生の一部の人、特に体調の悪い人達から同窓会を計画してくれ

みんなに会いたい、話したい、と言つた要望が、クラスの人気者だった彼の元へ集まつてきて、何とかしたいが一人では手に負えないので、お前も協力しろとの事だった。勿論私に異論が有る筈も無く取纏めの協力を約束した。

時の流れの無残な事は予想されが、乏しい資料を頼りに電話で五人、六人と連絡して見ると、元気がやつている友は冗談も言えて良いがそうで無い友に對した時、何と慰めたら良いのか、言葉を失

つた。でも一応連絡して電話を切つた後、その友からは是非参加したいと連絡の有つた時には何か嬉し

い様な、無理強ひしたのかなと反省したり複雑な気持ちだった。

光陰矢のごとし、昔の人は旨い事を言つたね、本当に速い、回り舞台の早変りの様に五十年は過ぎた。困るのは意識が古びない事だ

五十年前の事が、昨日の様だ。考えて見れば悔多き学生時代だがそれなのに本心に懐かしい。

でも待てよ、体の不自由な友に

計報

平成16年3月14日 現在

会つた時、何んと言うのか今から考えて置こう。

髪の薄くなつた友には何んと言おう、本当、言葉が難しい。

岡本キヨコ様 82才 1月13日

足立 了様 74才 1月29日

水島シサ子様 81才 2月11日

大島 延子様 69才 2月21日

石井 正直様 69才 2月26日

小笠原シキ様 94才 3月2日

入江 克義様 66才 3月3日

吉田 キン様 89才 3月13日

鈴木千鶴子様 71才 3月14日

第三町内会 24-5組

心より御冥福をお祈り申し上げます。

三月三日(水) 現自治会の環境整備委員長入江克義さんが御逝去されました。故人入江さんは二期委員長を務め、長年の病氣と闘つて委員長を務め、最後まで気にかけて「環境整備の仕事があるから病

気なんかしていられない！」と副委員長の浜田真由美さんに言つた

たそうで浜田さんは涙顔で語つてくれました。どうぞ安らかに眠りください。御冥福を心よりお祈り申し上げます。

合掌

お詫び

会員名簿の誤記(住居表示)
第4町内会3-5組 古橋幸夫様

(正) 住居表示 香川2丁目20-12
訂正してお詫び申し上げます。

編集後記

企画、編集、校正と携つて8年間、会員の皆様と委員の皆に助けられて「広報かがわ」が出来上つたような気がします。仲良く、楽しく委員会が過ごせましたこと心より深く感謝申し上げます。

広報委員の一員としてこの4年間多くの方々に支えられ乍ら、何かとやって来られました。又、自治会活動にも参加出来た事は地域の方々との交流にも継がり大変有意義な4年間でした。

広報副委員長 鈴木

広報をやつて6年過ぎました。いよいよ卒業です。なにかとお世話になりました。厚く御礼申し上げます。

第一町内委員 森口

委員会に欠席しても、皆さんが暖かく接して下さり、又、とても勉強になった二年間でした。

第一町内委員 中村

皆様の原稿に感謝しながらの広報作りでした。ありがとうございました。

第二町内委員 荒木

割付作業、ピタツと決まると快感。四苦八苦しても最後には納まる、不思議。皆様、お世話になりました。

第三町内委員 平田

暑い日あり、寒い日あり、とにかく二年間過ぎてしまいました。

第三町内委員 館野

原稿の依頼ひとつでも、とても大変な仕事だと思ひます。みんなの知恵の結晶ともいえる広報紙！お世話ばかりかけましたが、ありがとうございました。

第四町内委員 田村

会員の皆様の御協力により、無事今年度の最後の「広報かがわ」を発行することになりました。

委員一同心より感謝しております。ありがとうございました。